

# 希望・努力・理想

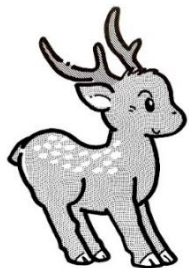
心身を鍛え、粘り強くやり抜く人

思いやりにあふれ、情操豊かな人

志をもち、主体的に学ぶ人

郷土を愛し、復興・発展を支える人

令和6年3月8日 第25号 文責：岩崎 幸彦



## 1年間 ありがとうございました！

令和5年度も今日の修了式、そして明日の卒業式で一つの大きな区切りを迎えます。これまで保護者の皆様をはじめ、多くの方々のご支援をいただきながらこの日を迎えることができたことに感謝いたします。

本年度は新型コロナウイルス感染症の制限が緩和されつつある中での行事や活動となりました。マスクの着用など、すべてが以前の通りに戻ったわけではありませんでしたが、運動会や文化祭など、生徒は生き生きと活動し、成長する姿を見せてくれました。

卒業する3年生は新たな進路で、1・2年生は宇部中の中核として来年度にはさらなる活躍をしてくれることを期待しています。

どうぞ来年度もこの校報を読んでくださっているすべての方から多くのご意見やご支援を頂きますよう、よろしくお願いいたします。

振替払込請求書兼受領証

## 令和6年能登半島地震義援金



1月1日に発生した能登半島地震について、本校でも「何かできることはないか」との声が大きく、生徒会を中心としてどんな支援ができるのかを話し合いました。

その結果、今の時点でできることは募金であるとの結論に至り、3月5日（月）に輪島市に集まった義援金18,495円を振り込ませていただきました。輪島市に送ったメールと合わせ、ご覧ください。

口座記号番号	001307
加入者番号	605723
加入者名	能登半島地震 輪島市災害義援金
金額	18497
おなまえ	久慈市立 宇部中学校 様
依頼人	
料金	0円
日附印	06-03-05 T501000111 2730 ユウチヨ (83050) N94120003
備考	免除 現金扱

記載事項を訂正した場合はその箇所を訂正印を押してください。  
この受領証は、大切に保管してください。

（前略）私たちの住む岩手県は、東日本大震災のときに全国の皆さんに助けられ、本当に心強い思いをしたので、今回の地震で被害に遭われた皆さんに対して何かできることはないだろうかと生徒会で話し合いました。

本来であれば片付けや力仕事のお手伝いに駆け付けたいところですが、遠方のため、実現は容易ではありません。そこで生徒会が中心になって義援金を募ることにしました。金額はほんの心ばかりですが、何か皆さんの役に立つことに使ってください。（後略）

## 県書写書道作品コンクール

今年度の第52回岩手県書写書道作品コンクールにおいて、本校生徒は全員が作品を出品し、その作品の審査結果が届きました。その結果、3年生の中野愛子さんが推薦、2年生の山田理奈さんと1年生の上戸鎖由奈さんが特選という素晴らしい評価をいただきました。

なお、優秀作品については3月20日（水）～24日（日）に岩手県民会館の展示室にて展示されるとのことです。



中野愛子

（県中文祭展示作品）

## 令和5年度 修了式 校長式辞

今年1年を振り返って、どのような1年だったでしょうか？沢山の思い出がよみがえってくると思いますが、皆さんが特に印象に残った出来事は何だったでしょうか？運動会、中総体、駅伝、陸上、新人大会、文化祭、合唱交流会、音楽発表会、または各学年行事、日々の学習等、沢山あると思います。その中でも私が特に印象に残っているのは、11月の久慈市音楽発表会でした。市内の学校がそれぞれの学校の良い点を存分に発揮しながら日常の取り組みを披露していました。市内にある大きな学校は圧倒的な声量を見せつけていましたし、パフォーマンス的なものを披露した学校もありましたね。その中でも、宇部中学校の合唱は突出していました。20数名の歌声が、アンバーホール全体に響きわたっていたことを記憶しています。私は会場全体が良く見渡せる場所に座っていたのですが、宇部中学校の合唱が始まると、無駄にフラフラと動いていた他校の生徒の頭がピタッと止まったのです。下を向いていた人が顔をあげ、しまいにはリズムに乗り、揺れる人まで出てきたのです。これは本当にすごいことだと思いました。7月の合唱交流会も素晴らしかったのですが、11月の音楽発表会の合唱はすごみさえ漂っていました。合唱が終わると、市内でも大きい学校のある校長先生が「んー」と感嘆の声を上げたのを私は聞き逃しませんでした。私はガッツポーズをしたくらいでした。確かに、宇部中学校は規模の小さい学校かもしれませんが、でも、宇部中学校にしかできないことを市内の全学校に披露することができたのではないかと思います。学校教育に合唱が取り入れられてずいぶんと長い歴史が経ったと思いますが、宇部中学校の合唱は本物です。間違いありません。それでは、なぜ良い合唱ができたのかを考えてみましょう。みんな歌が得意だったからでしょうか？指導が良かったからでしょうか？もちろんそれもあるかもしれませんが、絶対的な条件ではないと思います。一番の条件は、なんでもない日常を一人一人が大切に生活してきたからだだと思います。落ち着いた日常の生活をしているということが宇部中の最大の武器なのだと思います。生徒会活動や委員会活動等自分の役割を受け持つこと。部活動での自分の役目を担い、お互いに切磋琢磨すること、あるいはそれぞれの家庭での役割を淡々とこなすこと。大なり小なり波風や、もめごとはあるとは思いますが、宇部中生一人一人が何でもない毎日を大切にすることができた結果が、合唱として表れたに過ぎないのです。合唱は、自分以外の人を信じていないと成功しないと大学で学びました。逆説的に見ると宇部中生はお互い信頼するに値する人々だということです。そんな素晴らしい学校を作っているのは皆さんです。自分たちでは意識できていないかもしれませんが、宇部中は最高なのです…で終わってはいけませんよね。先輩方は明日、本校を去ります。

1年生は2年生に、2年生はいよいよ3年生に進級します。「良い学校宇部中」が続いていくためには誰が宇部中の日常を支えていけばよいのでしょうか。もちろん皆さんです。皆さんが信頼に値するいい奴でいようとする限り、宇部中学校はいい学校であり続けるはずですが、もちろん先生方もみんなの手本になるために努力し続けます。宇部中学校の生徒であるという自覚を持っている皆さんへ言葉を贈ります。「進級おめでとう！」

☆明日の卒業式でご来校される方々へ

先週の大雪の影響が校地内に残っています。除雪作業により駐車場は確保できていますが、運転に十分ご注意ください。また、足元が悪いことが想定されます。ご了承下さい。